

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月30日

計画の名称	武雄市における都市環境の整備及び公共用水域の水質保全（重点計画）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	武雄市												
計画の目標	下水道の整備促進により、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,602	A	1,602	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29末)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	下水道処理人口普及率を53%（H29末）から80%（R5末）に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 公共下水道事業区域における行政区域内人口（人）	53%	74%	80%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	管渠(汚水)	新設	武雄処理区枝線管渠整備 (未普及対策)	A = 44ha	武雄市						896	-	
	A07-002	下水道	一般	武雄市	直接	武雄市	終末処理場	新設	武雄浄化センター 水処理施設増設	設計委託・土木・建築・機械 ・電気設備	武雄市						706	-	
												小計					1,602		
												合計						1,602	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 武雄市内部評価	事後評価の実施時期 令和7年10月
	公表の方法 武雄市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道未普及地区の整備や処理場整備を実施したことにより、下水道処理人口普及率が53%から77%と向上し、生活環境の質の向上や公共水域の水質保全会を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、未普及対策や処理場整備を実施することにより、下水道処理人口普及率の向上、安心安全な生活環境の確保を図っていく。	

